

バーチャル説明会 2023

財団ホームページの「バーチャル説明会」に寄せられた、協賛会社からの情報をご紹介します。(丸数字はベルマーク番号)



クレハ

「はいできたぞー」というパパのセリフから始まるNEWクレラップの新CM「パパの腕前」篇。料理の腕前が上達し、進化したパパと同じように、NEWクレラップは使いやすさのために進化を続けてきました。

クレハ⑩のベルマーク付き商品、NEWクレラップがこれまで重ねてきた進化は170か所以上。ベルマークは、開封するときの切り取り部分に付いていて、ミシン目に沿って簡単に切り取ることができます。

ラインナップは用途にあわせて3種類。幅30cmのレギュラー、22cmのミニ、15cmのミニミニです。それぞれに長さ50mと20mがあり、6商品すべてにベルマークが付いています。

クレハの家庭用品サイト「クレライフ」(<https://kurelife.jp/>)では、料理レシピ、家事のアイデア、NEWクレラップの上手な切り方「クレハカット」のコツも紹介しています。



ラッキーベル

ラッキーベル③は、1960年のベルマーク運動開始当初からの協賛会社。上履きや体育館シューズなどの学校用シューズ、シニア向けの健康シューズなどを製造しています。特に学校用シューズは、同社が受け継いできた「学校体育靴は教具の一つ」という考え方のもと、開発に注力し、長年子どもたちを足元から支えてきました。

最近人気が高まっているのが、子どもの姿勢が良くなる「草履式鼻緒スクールサンダル」です。見た目は草履のようですが、中敷きと底には柔らかく弾力のあるEVAスポンジを使っていて、履き心地の良さにこだわったサンダルです。最大の特長は、正しい姿勢を身に付けられること。このサンダルをはだして履くことが、土踏まずの形成、扁平足の予防、足指が地面に着かなくなってしまう浮き指の予防などの効果につながり、立ち姿勢が改善します。

同社HPからお買い求めいただけます。



ベルマーク財団から

例年5～6月に開催していたベルマーク運動説明会は、今年度も中止になりました。説明会でお伝えする予定だった内容を「バーチャル説明会2023」として財団HPにまとめています。

まずは、ベルマーク運動の全体像を説明した動画「未来を育むベルマーク2023年度版」。運動が始まった理由や仕組み、支援実績もご紹介しています。ここ数年、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けての動きがますます活発になっていますが、ベルマーク財団は運動開始当初からこの目標を追い求めています。

その後に「運動の現状」、実務を説明した「基本ルールと各種資料の使い方」、活動方法の例をまとめた「活動の事例集」が続きます。ぜひ参考にしてみてください。



キューピー

キューピー⑦は、食の大切さ・楽しさを伝える食育活動に力を入れています。子どもから大人までの各世代に寄り添った食体験や正しい情報の発信に取り組んでおり、数多くのプログラムやWEBコンテンツを用意しています。

コロナ禍でオンライン対応していたオープンキッチン(工場)やマヨテラス(見学施設)の見学は、対面での実施が再開されました。オンライン見学・教室も引き続き実施しています。また、小学生を対象にした出前授業や、保護者(PTA)に向けた講演会も人気です。

いつでも見られるのがWEBコンテンツ。幼児向けの絵本や折り紙から、子どもでもチャレンジできるマヨネーズの作り方など、盛りだくさんです。小学生高学年から中学生を対象にした食育コンテンツ『食生活アカデミー』(<https://www.kewpie.com/academy/>)は必見です。



湖池屋

湖池屋⑨は、湖池屋SDGs劇場「サスとテナ」を、BS朝日で毎週水曜日に放送しています。社会課題や環境問題を反映した怪獣たちを前に奮闘する双子のクノイチ「サス」と「テナ」が繰り広げるストーリーを楽しみながら、SDGsに対する理解を深められるアニメーションです。

★湖池屋SDGs劇場「サスとテナ」シーズン2

・放送局：BS朝日

・放送日時：毎週水曜日 20時54分～

今年、発売から60周年という節目を記念してリニューアルを実施した「湖池屋ポテトチップス」のパッケージには、湖池屋SDGs劇場「サスとテナ」に登場する「サス」・「テナ」・「ブル」がデザインされたベルマークがついています。その他にも、様々な商品にオリジナルデザインのベルマークがついているので、マークを集めながらキャラクターたちの可愛い姿もお楽しみください。



ショウワノート

ショウワノート⑧は、恒例のベルマークキャンペーンを実施中です。今年1年間に財団で検収を終えた同社のベルマークの点数を競うもので、上位入賞すると表彰状、記念品(百科事典等、教材用図書またはビデオ教材)、同社の学習帳などがもらえます。

キャンペーンは今年、50回目を迎えました。1973年にキャンペーンが始まってからちょうど半世紀です。対象期間は2023年1月1日～12月31日。エントリーする必要はなく、財団での検収結果をもとに、自動的に年間の累計点数が算出されます。3000点以上集めた小学校が表彰の対象で、全国1位と、全国を8つに分けた各ブロックの1～3位の小学校に、賞状と記念品が贈られます。4位以下でも3000点以上なら感謝状と学習帳がもらえます。また、小学校以外で集票点数が全国1位の参加団体にも、賞状と記念品が贈呈されます。



クツワ

クツワ⑤は創業から100年を超える文具メーカーです。バーチャル説明会では、子どもの学びをサポートする商品を、動画を使って説明しています。

『クラリーノ®』製スーパー軽量筆入(※)は業界初の6年間保証サービスが付いた筆入です。新感覚でやみつきになる「ワンハンド単語カード」や、短い鉛筆を最後まで使える「シンロケット鉛筆」といったアイデア商品も紹介しています。(※「クラリーノ®」は(株)クラレが製造する人口皮革の登録商標です。筆入には筆入用に特別に開発された「クラリーノ®」を使用しています)

学童文具ブランド「STAD」に新しいベルマークデザインが登場しました。環境問題への関心を高めてもらおうと、絶滅危惧種の動物とベルマークを組み合わせました。アイテムごとに異なるデザインが続々と登場予定です。



味の素

味の素⑥のベルマーク付き商品、「クノール® カップスープ」。さまざまな味がある中でも、スーパースイーツコーンの甘みを生かしたコーンクリームスープはとておいしい匂いで、食べると元気が湧いてきます。

同社は、「ただ『おいしいモノ』をつくるだけでは、本当のおいしさはつけれない」との考えから、SDGs達成への取り組みにも力を入れています。

「クノール® カップスープ」等に使用されているスーパースイーツコーンは、スープに使った粒以外の余った部分も無駄にしません。コーン畑に残った茎と葉も、スープ工場に残ったとうもろこしの皮と芯も、そして牧場で出た牛のフンも有効に活用。この循環型サイクルを動画を用いて解説しているのが同社の特設サイトです。サイトには、夏休みの自由研究に取り組みするキットや、コーンの循環以外のサステナブルな活動についてのコラムもあります。

